



令和初の牧之原市成人式



令和2年牧之原市成人式が1月12日、相良総合センター「いすら」で開催され、新成人382人が出席して大人の仲間入りをしました。(1)

式典では、杉本市長が「牧之原市で、日本で、あるいは世界で活躍いただき、それぞれの分野で輝く人になることを願っています」と激励しました。(2)

また、新成人を代表して、只井龍哉さんと森田真礼さんが、それぞれ決意の言葉を力強く読み上げました。(3)

第1部の最後に、茶息子・茶娘姿の牧之原中学校生徒が、「牧之原のお茶は僕たちの自慢です」と牧之原茶をPRし、市長からは、新成人代表の若林莉玖さんと角替真樹さんに牧之原茶とフィルタインボトルを贈呈しました。(4)

第2部では、中学校時代の校長先生や恩師が登場し、思い出やお祝いメッセージを披露。新成人は懐かしそうに耳を傾けていました。(5)

また、毎年恒例となっている郷土芸能「はいばら太鼓」の演奏では、成人を迎えた元メンバーも交えた演奏も披露されました。(6)

会を務めた榛原高等学校の生徒をはじめ、受付や会場案内などに市内の中高生がボランティアとして参加し、式の運営を支えてくれました。(7)

YouTubeで公開中!



成人式の様子をダイジェスト版で公開しています。ぜひご覧ください。



20歳の

感謝と誓い



私たちは、世間が「ミレニアム」と騒ぎ始めた1999年から2000年に生まれ、二つの町が一つになった牧之原市で最初の小学校入学を迎え、令和初の成人式を迎えました。

これからは成人としての自覚をもち、一人の大人として責任を持った行動をしていきたいです。また、生まれ育った牧之原市をこれからも愛し、地域活性化のために貢献していきたいです。



新成人を代表して

私たち新成人は、令和最初、東京オリンピック開催年度の新成人として誇りをもち、大人として課せられた責務を果たしながら、先輩方とともに、よりよい地域社会の創造に貢献できるよう努めたいと考えています。

牧之原市をさらに魅力あるまちにすることが、私たち若い力に課せられたこれからの使命だと思っています。

